

～妹川地区から、新川地区を通過し、田籠地区を結ぶ延長約 20 km～ 「広域基幹林道 姫治線」完成

平成 11 年度に着工された妹川地区から新川地区を通過し、田籠地区を結ぶ総延長 19,721m の「広域基幹林道 姫治線」の完成記念式典が 6 月 1 日、関係者の臨席のもと終点の田籠地区注連原で開催されました。

上記の利用区域内は優良林分が多く、森林施業の効率化を図る上での骨格路線となります。

また、地域住民の生活道やレクリエーション施設へのアクセス道、災害発生時の迂回路として山村地域の生活環境を高め、地域経済の発展に寄与することが期待されています。



事業名：広域基幹林道開設事業、事業主体：福岡県、うきは市、事業期間：平成 11 年度～平成 29 年度、幅員：5.0m、総延長：19,721m、総事業費：約 38 億円

「第4回福岡県木造・木質化建築賞」 ～市営住宅新治団地が特別賞を、浄光苑が奨励賞を受賞～

福岡県では県産木材の需要拡大を図るため、民間や市町村施設の木造・木質化を推進しており、そのモデルとなる優れた建築物を表彰しています。今年度の表彰において、市営住宅新治団地が特別賞を、火葬場の浄光苑が奨励賞を受賞し、木材の良さを存分に活かした建築物として評価されました。市では、「うきは市内の公共建築物等における木材の利用の促進に関する方針」に基づき、木材利用に取り組んでいます。

(写真右＝5月26日川崎町で、県植樹祭が開催された中で表彰が行われました。左から3人目高木市長、4人目小川県知事。)



▲ 特別賞を受賞した市営住宅新治団地（吉井町新治）



▲ 奨励賞を受賞した浄光苑（浮羽町小塩）